

事業番号	16 01 01	事業改善シート（令和2年度実施事業分）	当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	犯罪のない安全な社会づくり事業	部局	警察本部	課・室	警務部・生活安全部 地域部・刑事部・警備部	
		実施期間	S29～	E-mail	police-keimu@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）						
8つの重点目標						
総合的に展開する重点政策	4-4 生命・生活リスクの軽減	5-5 子ども・若者が夢を持てる社会づくり				

1 事業の概要




事業の現状・目指す姿（予算編成時）	【現 状】	県下の治安情勢は、刑法犯認知件数が平成14年から18年連続で減少しているものの、特殊詐欺やストーカー・DV事案等の人身安全関連事案が後を絶たないなど、依然として厳しい情勢にある。
	【目指す姿】	地域住民のニーズに応え、地域社会と一体となった各種活動を展開し、県民が犯罪の被害に遭うことなく、また犯罪の被害に遭う不安を抱くことのない安全・安心を実感できる社会づくりを推進する。
	【実施内容】	生活安全対策、犯罪捜査活動、地域警察活動、治安基盤整備 など

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]							No	成果指標	H30年度	R1年度	R2年度	目標値	達成状況	区分(単位:千円)	R1年度	R2年度	
															前年度繰越	1,080	0
															現計予算	1,516,076	2,718,672
															合計(A)	1,517,156	2,718,672
															うち一般財源	1,056,158	2,190,858
															決算額(B)	1,430,047	2,439,874
															職員数(人)		

※職員数(人)については、特定の事業に従事する人員を算出できないため未入力

成果指標設定理由	刑法犯認知件数は減少傾向にあるものの、県民が不安を感じる犯罪はまだまだ後を絶たず、治安改善のための確かな犯罪抑止対策が求められていることから、刑法犯認知件数を平成29年の9,535件以下とする目標を設定。
----------	--

達成状況の分析	県民への迅速な情報提供やあらゆる機会を利用して関係機関・団体と連携した広報啓発活動の実施、犯罪の起こりにくい環境整備等の諸対策により、刑法犯認知件数の減少傾向を維持し、目標を達成した。
---------	--

主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ● 特殊詐欺被害防止活動 SAS77（信州安全安心サポーター）や関係機関・団体と連携した広報啓発活動、標語入りキャッシュカードケースの作成・配布、犯行利用名簿登載者への郵送による注意喚起等、被害対象者への直接的な注意喚起の実施 	 <p>特殊詐欺被害防止活動</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ● 犯罪防止対策 全国地域安全運動や年末特別警戒に併せ、自転車防犯診断、広報啓発活動等の犯罪被害防止活動を実施 	 <p>犯罪防止対策</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ● 子どもを守る諸対策 スクールサポーターによる少年非行防止活動、長野県にゆかりのあるスポーツ選手を起用した少年への激励メッセージ動画を作成し少年保護活動を実施 	 <p>子どもを守る諸対策</p>

2 今後の事業の方向性

	課 題 等	今後の方向性
今後、事業をどのようしていきたいか	県内の刑法犯認知件数は減少しているものの、高齢者を狙った特殊詐欺、児童虐待・ストーカー・DV等の人身安全関連事案が高水準で推移しているほか、社会を覆う不安感につけ込む悪質な犯罪の発生やサイバー空間における脅威が深刻化するなど、県民が安全と安心を実感できるには、依然として課題が多い状況にある。	特殊詐欺を始めとする県民に不安を与える犯罪を防止し、県民が犯罪の被害に遭うことのない安全・安心な社会づくりのため、社会の変化が治安情勢に与える影響についての実態把握と事態に即応する諸施策及び地域住民や関係機関・団体と連携した各種活動による総合的な犯罪防止対策を推進する。

事業番号	16 01 01	細事業一覧（令和2年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	犯罪のない安全な社会づくり事業		部局	警察本部	課・室	警務部・生活安全部・地域部・刑事部・警備部

細事業No.	細事業名	R1年度決算	R2年度決算
1	生活安全対策事業	16,998 千円	15,809 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	防犯活動用経費	直接	・防犯活動用装備資機材、各種啓発資機材を整備した。
2	防犯対策補助金	補助金	・長野県防犯協会連合会の事業に対する補助及び「長野県警察街頭防犯カメラ設置促進事業」を実施した。
3	ストーカー事犯対策経費	直接	・ストーカー行為者に対する警告、ストーカー・DV被害者の一時避難所の運用、顔認証カメラの整備により保護対策を講じた。
4	特殊詐欺抑止対策経費	直接	・関係機関・団体と連携した広報啓発活動、啓発物品の作成・配布を行った。 ・犯行ツールの物理的遮断のための自動架電システム運用を行った。

細事業No.	細事業名	R1年度決算	R2年度決算
2	子ども安全総合対策事業	30,243 千円	29,708 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	スクールサポーター運用経費	直接	・学校等と連携した少年の非行防止教室、安全対策等をスクールサポーターにより行った。
2	少年警察ボランティア等運用経費	直接	・少年警察ボランティア、大学生ボランティア等を委嘱し、少年の非行防止・健全育成活動を行った。
3	子ども安全対策活動	直接	・「子どもを守る安心の家」標示の整備、子ども安全対策に要する広報啓発活動を行った。
4	子どもの保護・捜査活動経費	直接	・少年の福祉を害する犯罪等の取締りを行った。
5	少年の立ち直り支援活動	直接	・立ち直り支援活動、わが家のセーフティリーダーの委嘱など、少年の規範意識向上のための活動を行った。

細事業No.	細事業名	R1年度決算	R2年度決算
3	生活環境犯罪対策事業	10,362 千円	15,993 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	環境犯罪対策経費	直接	・環境犯罪捜査用資機材の整備、検査等を行った。
2	サイバー犯罪対策経費	直接	・サイバー犯罪捜査用機器及びサイバーテロ捜査用機器のリースなど資機材を整備し、捜査員の民間研修を受講した。

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
4	猟銃等講習関係事業	4,434 千円	4,009 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	猟銃等に関する各種講習会・検定の実施	委託	・初心者講習、経験者講習、射撃指導員講習、技能講習のほか、技能検定を行った。
2	銃砲刀剣類一斉検査の実施	直接	・新型コロナウイルス感染症の感染防止対策のため所持許可者に対する一斉検査を一部実施後に中止。
3	廃銃処理経費	直接	・廃銃処理を行った。

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
5	警備業講習関係事業	3,212 千円	3,651 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	各種警備員講習経費	委託	・警備員指導教育責任者資格者取得（新規・追加）講習、機械警備業務管理者取得講習等を実施した。
2	警備員検定経費	直接	・施設警備(1・2級)、交通誘導警備(1・2級)、雑踏警備(1・2級)、貴重品運搬警備(1・2級)の検定を行った。

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
6	風俗環境浄化対策委託事業	6,828 千円	7,217 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	風俗環境浄化対策事業	委託	・風俗営業所の管理者に対する講習を行った。 ・新規風俗営業許可申請等に係る各種基準の調査を実施した。

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
7	犯罪捜査活動費	127,123 千円	252,615 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	捜査技能伝承官の配置	直接	・捜査技能伝承官を配置し、後継者育成のため、捜査に同行するなど、実務に通じた指導教養を行い、捜査員の能力の向上と現場執行力の強化を図った。
2	犯罪捜査活動に要する経費	直接	・犯罪の早期解決に必要な捜査用システム・装備資機材を整備し、捜査用消耗品経費等を適正に運用した。
3	適正な検視業務の推進	直接	・犯罪死見逃し防止に資するため、薬毒物検査キット等の各種資機材を整備するとともに、CT検査や調査解剖を実施して、外表所見からは判明できなかった死因を明らかにすることができた。 ・検視立会い医師に対し、死体調査等立会謝金を適正に支払った。
4	犯罪鑑識用機材等の整備	直接	・犯罪鑑識用資機材、犯罪立証のための機材等の整備を行った。

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
8	組織犯罪対策事業	30,783 千円	47,740 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	外国人犯罪対策	直接	・事件・事故等捜査のため、警察部外の通訳人に通訳を依頼・実施し、通訳謝金等を支払った。
2	暴力団対策	直接	・暴力団対策用のシステム、装備資機材の整備を行った。
3	暴力団による被害防止及び被害者保護対策	委託	・責任者講習を実施した。 委託先：公益財団法人長野県暴力追放県民センター
4	公益財団法人「長野県暴力追放県民センター」補助金	補助金	・公益財団法人「長野県暴力追放県民センター」への補助金を適正に運用した。
5	組織犯罪捜査経費	直接	・薬物検査試薬等の整備を実施した。

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
9	科学捜査力充実事業	127,080 千円	136,135 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	鑑定・検査用試薬等消耗品	直接	・DNA型鑑定試薬、薬毒物鑑定試薬、指紋情報管理システム等消耗品の購入を実施した。
2	各種鑑定用機器部品交換等	直接	・鑑定用機器の性能維持のための部品交換を実施した。
3	各種鑑定用機器保守等	直接	・鑑定用施設・機器の保守点検を実施した。
4	各種鑑定用機器のリース料	直接	・高性能鑑定機器のリースによる整備を実施した。
5	各種学会負担金	負担金	・鑑定技術向上のための各種学会への参加を実施した。

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
10	通信指令システム維持管理経費	309,270 千円	586,864 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	通信指令システムの維持管理経費	直接	・通信指令システムの維持管理経費、警察移動無線通信システムの更新経費
2	カーロケータシステム維持管理経費	直接	・カーロケータシステムの維持管理経費
3	緊急配備支援システム経費	直接	・緊急配備支援システムの維持管理経費

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
11	航空機運用経費	376,053 千円	363,368 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	航空機運航維持管理経費	直接	・整備用消耗品、燃料費、修繕料、特別点検料等
2	操縦士、整備士資格取得 経費	直接	・計器飛行証明試験手数料
3	ヘリコプターテレビシ テム運用経費	直接	・保守点検

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
12	警察広報・相談活動充実事業	1,623 千円	1,510 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	ホームページ等運用経費	直接	・県警ホームページ等により、警察活動について県民への周知を図った。
2	警察音楽隊活動経費	直接	・新型コロナウイルス感染拡大により、観客を動員した定期演奏会を実施できなかったため、ホクト文化ホールで無観客による演奏会を実施し、その様子を県警公式YouTubeに投稿した。
3	情報公開等業務関係経費	直接	・県警ホームページ等の利用により、県民への説明責任を果たすとともに、県民からの相談等に対し、組織的に対応した。

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
13	精強な第一線警察の構築事業	16,686 千円	15,830 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	優秀な人材確保	直接	・長野市、松本市、東京都、愛知県において採用試験を実施した。 ・コロナ禍の中、警察組織の理念や業務の魅力、やりがいを伝えるため、オンライン説明会などの各種採用募集活動を推進した。 【令和2年度警察官採用試験受験者838名、競争倍率4.7倍】 【令和2年度オンライン説明会実施回数 23回】
2	警察官育成・教養事業	直接	・警察本部、各警察署において、職員の倫理観醸成、人格形成等のため、部外有識者等招聘による講義等を開催した。 ・全警察署、拳銃使用に係る瞬時の使用判断能力を高めるため、映像射撃シミュレータを使用した使用判断訓練を実施した。
3	各種術科訓練の推進	直接	・犯人からの不意の攻撃等に的確に対処するため、訓練用等警棒、キックミット、模擬拳銃を調達の上、当該用具を使用した実戦に即した術科訓練を実施した。 ・警察署のほか、全駐在所において受傷事故防止訓練を実施した。
4	運転技能訓練の推進	直接	・緊急走行実施等における交通事故・違反防止のため、緊急走行資格取得後1年以内の全職員に対し、運転訓練を実施した。 ・緊急自動車運転技能向上・指導者育成のため、茨城県ひたちなか市所在の安全運転中央研修所に職員を派遣し研修等受講した。

細事業 No.	細事業名		R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
14	犯罪被害者支援事業		6,055 千円	6,770 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和2年度 実施内容(実績)	
1	被害者支援員の育成	直接	<ul style="list-style-type: none"> 被害者の立場に立った的確な支援活動を行うための研修会に参加した。 日本トラウマティックストレス学会（1人分） 日本犯罪心理学会（2人分） 	
2	被害者支援活動経費	直接	<ul style="list-style-type: none"> 犯罪被害相談窓口を周知するためのポスター、チラシを作成した。ポスター1,400枚、チラシ2,100枚 被害者の経済的負担を軽減するための公費支出制度を運用した。 	
3	被害者支援団体への補助金	補助金	<ul style="list-style-type: none"> 認定NPO法人長野犯罪被害者支援センターの財政基盤安定化のための補助金（220万円）を交付した。 	

細事業 No.	細事業名		R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
15	木曾警察署建設事業		37,231 千円	217,061 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和2年度 実施内容(実績)	
1	警察署建設工事	直接	<ul style="list-style-type: none"> 建設工事の設計委託及び建設工事 職員宿舎等除却 	

細事業 No.	細事業名		R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
16	交番・駐在所再編整備事業		314,039 千円	148,108 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和2年度 実施内容(実績)	
1	交番・駐在所整備工事	直接	<ul style="list-style-type: none"> 工事に伴う設計、工事監理等の業務委託 交番・駐在所庁舎の建設工事 	

細事業 No.	細事業名		R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
17	長野南警察署大規模改修事業		0 千円	46,268 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和2年度 実施内容(実績)	
1	警察署改修工事	直接	<ul style="list-style-type: none"> 改修工事の設計委託及び改修工事 	

細事業 No.	細事業名		R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
18	職員宿舎建設事業		0 千円	533,880 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和2年度 実施内容(実績)	
1	宿舎建設工事	直接	<ul style="list-style-type: none"> 設計委託、建設工事 	

細事業 No.	細事業名		R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
19	訪日外国人の安全・安心確保事業		7,210 千円	7,338 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和2年度 実施内容(実績)	
1	訪日外国人等の安全・安心を確保するための各種ツールの整備	直接	<ul style="list-style-type: none"> ・通訳アプリ内蔵タブレット、WEB110番通報システム、パトカーへの英語表示の整備を実施した。 ・日本語を解さない外国人からの各種届出等に対し、適切に警察活動を推進するため、19言語、24時間対応の多言語コールセンターへ通訳業務を委託して対応した。 	

細事業 No.	細事業名		R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
20	G20関係閣僚会合警備対策事業		4,817 千円	0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和2年度 実施内容(実績)	
1	装備資機材の整備	直接	なし	